

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

1. 登山道での道迷い対策
2. 続・登山道での道迷い対策
3. レンジャー動画はじめました！
4. この声の主は？



1. 登山道での道迷い対策

東京都レンジャーが発足して多摩地域に配置され、今年で18年目。いままでずっと取り組んできたことの 하나가、登山道での道迷い対策！道迷いは、より大きな遭難事故を引き起こす要因の一つでもあるから、巡視中にとっても気にしているんだ。

今回の東京都レンジャーNewsでは、私たち東京都レンジャーが日々の巡視の中で取り組んでいる、登山道の道迷い対策について紹介するよ！



道から外れそうな場所に枝を積む。簡単だけど効果的な方法だよ。不自然に積まれた枝より先は、道じゃないのかも。気を付けて！

利用者の安全を守ることは、東京都レンジャーの重要な仕事。巡視の時は、登山道に異状がないか、いつも目を光らせているんだ。



他に方法がない場合は、応急的にロープを張って道へ誘導することがあるよ。安全のためにやむを得ない場合だよ。



藪になってしまふ場所は、草刈りや枝払いをしているよ。見通しをスッキリすると、どこが道なのかハッキリするからね。

上に紹介した以外にも、落葉掻きをして道を分かりやすくしたり、倒木がある場所の見通しを良くしたり、様々な対策をしているよ。

もし自然公園の登山道で何か気付いた点があった時は、最寄りのビジターセンターへ知らせてもらえると助かるよ。よろしくね！

